

UNCCA 自転車マナーアップを 来月、利用促進へ初の啓発行事

宇部市地球温暖化対策ネットワーク（UNCCA、通称アンカ）は自転車や歩行者に優しいまちづくりを目指し、11月に5回にわたって市内で初めての自転車マナーアップキャンペーンを繰り広げる。

アンカは、マイカーを控え自転車を利用することで二酸化炭素（CO₂）排出量が削減され地球温暖化防止につながると、2008年度から自転車の利用促進を呼び掛けている。

①自転車が走りやすい道路改善②自転車の法規やマナー順守③利用促進のための各種制度充実

①自転車が走りやすい道路改善②自転車の法規やマナー順守③利用促進のための各種制度充実

賛同事業者の登録推進などに取り組んできた。今回のキャンペーンは自転車利用の大前提としてマナー、法規を順守するように企画した。並走や携帯電話を操作しながら自転車に乗ることが本

人だけでなく歩行者、車のドライバーにも危険を及ぼすことを再認識してもらおう。配布するチラシには「自転車は車の仲間。車道走行が原則で、歩道走行の際は歩行者が最優先」「ヘルメット、反射材、よく目立つ服装、アイコンタクトがあなたを守ります」などの啓発フ

リーズが並ぶ。チラシ配布のほか、自転車利用の課題などを聞くアンケート調査も行う。キャンペーンについて担当の兼久威矩さんは「自転車に優しいまちの実現には、まず自身がマナーを守るのが大事」と訴えた。アンカは市民団体つべ交通まちづくり市民会議（つべこまち）などとタイアップして自転車レーンのモデル施工に

向けた準備も進めている。（浅野）

キャンペーンの日程は次の通り。各回、4時間程度を見込む。宇部まつり会場は5時間。

▽11月2日午前11時|| 宇部まつりエコ広場▽11日午前9時||北琴芝交差点付近▽12日午後2時||同▽18日午前9時||神原交差点付近▽19日午後2時||同